

## フラッシュ開発ツールキット V.4.03 Release 00 ご使用上のお願い

フラッシュ開発ツールキットの使用上の制限事項を連絡します。

### 1. 該当製品

フラッシュ開発ツールキットV.4.03 Release 00

### 2. 該当マイコン製品

#### (1) SuperH RISC engine ファミリ

SH72546RFCC, SH72544RF, およびSH72543RF

#### (2) H8Sファミリ H8S/2400シリーズ

H8S/2472F, H8S/2463F, H8S/2462F, H8S/2456F, H8S/2454F, H8S/2426F,  
およびH8S/2424F

#### (3) H8Sファミリ H8S/Tinyシリーズ

H8S/20223F, H8S/20222F, H8S/20203F, H8S/20202F, H8S/20103F,  
およびH8S/20102F

#### (4) M16Cファミリ R32C/100シリーズ

R32C/157グループ: R5F64573

R32C/156グループ: R5F64563

R32C/153グループ: R5F64535

R32C/152グループ: R5F64525

R32C/151グループ: R5F64515

R32C/121グループ: R5F64213

R32C/120グループ: R5F64201

R32C/118グループ: R5F64189, R5F64188, およびR5F64187,

R32C/117グループ: R5F64179, R5F64178, R5F64177, およびR5F64176

R32C/116グループ: R5F64169, R5F64168, R5F64167, およびR5F64166,

R32C/111グループ: R5F64116, R5F64115, R5F64114, R5F64112, R5F64111,

**(5) M16Cファミリ M32C/80 シリーズ**

M32C/8Bグループ: M308B8FG およびM308B6FG

M32C/88グループ: M30882FW, M30882FJ, M30882FH, M30880FW, M30880FJ,  
およびM30880FH

M32C/87グループ: M3087BFL, M3087BFK, M30879FL, M30879FK, M30878FJ,  
M30876FJ, M30875FH, およびM30873FH

M32C/86グループ: M30865FJ

M32C/85グループ: M30855FW, M30855FJ, M30855FH, M30853FW, M30853FJ,  
M30853FH, M30852FJ, およびM30850FJ

M32C/84グループ: M30845FW, M30845FJ, M30845FH, M30843FW, M30843FJ,  
およびM30843FH

**(6) M16Cファミリ M16C/60 シリーズ**

M16C/6NN グループ: M306NNFJ およびM306NNFH

M16C/NM グループ: M306NMFJ およびM306NMFH

M16C/NL グループ: M306NLFJ およびM306NLFH

M16C/NK グループ: M306NKFJ およびM306NKFH

M16C/6N5 グループ: M306N5FC

M16C/6N4 グループ: M306N4FG およびM306N4FC

M16C/64 グループ: R5F3640M およびR5F3640D

M16C/62P グループ: M3062LFGP, M3062JFH, M3062CF8, M3062AFC, M30627FJP,  
M30627FHP, M30626FJP, M30626FHP, M30625FGP,  
M30624FGP, M30623F8P, M30622F8P, M30621FCP,  
およびM30620FCP

**(7) M16Cファミリ M16C/30 シリーズ**

M16C/30Pグループ: M30302FEP, M30302FCP, およびM30302FAP

**(8) M16Cファミリ M16C/Tiny シリーズ**

M16C/29グループ: M30291FC, M30291FA, M30290FC, およびM30290FA

M16C/28グループ: M30281FC, M30281FA, M30281F8, M30281F6, M30280FC,  
M30280FA, M30280F8, およびM30280F6

M16C/26Aグループ: M30263F8B, M30263F8A, M30263F6A, M30263F3A,  
M30260F8B, M30260F8A, M30260F6A, およびM30260F3A

**(9) R8Cファミリ R8C/3x シリーズ**

R8C/35A グループ: R5F21356A, R5F21355A, およびR5F21354A

R8C/33A グループ: R5F21336A, R5F21335A, R5F21334A, R5F21332A,  
およびR5F21331A

R8C/32A グループ: R5F21324A, R5F21322A, およびR5F21321A

### **(10) R8C ファミリ R8C/2x シリーズ**

R8C/2L グループ: R5F212L4 およびR5F212L2

R8C/2F グループ: R5F212F4 およびR5F212F2

R8C/2D グループ: R5F212DC, R5F212DA, R5F212D8, およびR5F212D7

R8C/2B グループ: R5F212BC, R5F212BA, R5F212B8, およびR5F212B7

R8C/29 グループ: R5F21296, R5F21294, およびR5F21292

R8C/27 グループ: R5F21276, R5F21275, R5F21274, およびR5F21272

R8C/25 グループ: R5F21258, R5F21257, R5F21256, R5F21255,  
およびR5F21254

R8C/23 グループ: R5F2123C, R5F2123A, R5F21238, R5F21237,  
およびR5F21236

R8C/21 グループ: R5F2121C, R5F2121A, R5F21218, R5F21217,  
およびR5F21216

### **(11) R8C ファミリ R8C/1x シリーズ**

R8C/1B グループ: R5F211B4, R5F211B3, R5F211B2, およびR5F211B1

R8C/19 グループ: R5F21194, R5F21193, R5F21192, およびR5F21191

R8C/17 グループ: R5F21174, R5F21173, およびR5F21172

R8C/15 グループ: R5F21154, R5F21153, およびR5F21152

R8C/13 グループ: R5F21134, R5F21133, およびR5F21132

R8C/12 グループ: R5F21124, R5F21123, およびR5F21122

### **(12) 740ファミリ**

7542 グループ: M37542F4 およびM37542F8

38D5 グループ: M38D59FF

38D2 グループ: M38D29FF

3804L グループ: M38049FFL

3804H グループ: M38049FFH

3803L グループ: M38039FFL

3803H グループ: M38039FFH

## **3. 内容**

デバイスのフラッシュ領域への書き込み後、続けて「リードバックベリファイ」および「フラッシュのチェックサム」を実行した場合、チェックサム完了後にフラッシュ開発ツールキットの画面が消え、フラッシュ開発ツールキットが終了します。なお、フラッシュ開発ツールキットは終了しますが、フラッシュ領域への書き込み、「リードバックベリファイ」、および「フラッシュのチェックサム」は正常に行われています。

## **4. 発生条件**

### **4.1 対象マイコン : R32C/100シリーズ**

下記(1)~(3)のいずれかに示す領域を選択し、書き込み後続けて「リードバック

ベリファイ」および「フラッシュのチェックサム」を実行した場合

(1) ユーザ領域のみに書き込む

(2) データフラッシュ領域のみに書き込む

(3) ユーザ領域およびデータフラッシュ領域のみに書き込む

**注意:** ユーザ領域、データフラッシュ領域、およびE2データフラッシュ領域に書き込みを行った場合は問題が発生しません。

#### 4.2 対象マイコン : R32C/100シリーズ以外の上記該当マイコン製品

ユーザ領域のみを選択し、書き込み後続けて「リードバックベリファイ」および「フラッシュのチェックサム」を実行した場合

**注意:** ユーザ領域およびデータフラッシュ領域に書き込みを行った場合は問題が発生しません。

### 5. 回避策

以下のいずれかの方法で回避してください。

(1) 上記の発生条件に示す領域に書き込む場合、書き込み後の検証は「リードバックベリファイ」または「フラッシュのチェックサム」のどちらか一方を設定し、ご使用ください。

(2) 上記発生条件に示す領域以外を選択し、書き込み、「リードバックベリファイ」、および「フラッシュのチェックサム」をご使用ください。

### 6. 暫定対策

V.4.02 Release 01でサポートしているデバイスをご使用の場合は、V.4.02 Release 01をお使いください。

V.4.02 Release 01対応デバイス一覧はこちらをご確認ください。

フラッシュ開発ツールキットV.4.02 Release 01は下記URLからダウンロードしてください。

[http://japan.renesas.com/fdt\\_download](http://japan.renesas.com/fdt_download)

### 7. 恒久対策

V.4.03 Release 01で改修します（2009年3月31日リリース予定）。

---

#### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.